



めざせ!「読書大好きっ子」のあふれる町 豊能町読書推進事業、本のソムリエ認定講習会

大阪府 豊能町立図書館

基本データ

所在地	大阪府豊能郡豊能町 光風台5丁目1番地の2
職員数	2人
うち司書数	1人
蔵書数	約148,000冊
利用登録者数	約6,400人
年間貸出冊数	約204,000冊 (児童用図書貸出数 約45,500冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】子供の読書啓発、子供に対するサービスの充実

【活動のねらい】

- 自分の好きな分野の本を「利き本」として友達や家族、地域の人に紹介して読書の楽しみをすすめる「本のソムリエ」を育てる。

取組・活動の概要

- 平成24年度から平成26年度までの3年間、「リレーうちどくを中心とした読書推進事業」を土台として、平成27年度から読書推進事業の一つとして「本のソムリエ」養成講習会を始め、本年度で7回目となる。
- 夏休みに町立図書館で4回の講習会を設定し、最終日に認定審査会が行われる。対象は小学校高学年から中学生である。
- 新年度が始まると、読書推進協力員（図書館館長、教育支援課担当者、学校図書館司書）が中心となり募集要項や日程決め、ポスター・チラシを作成して参加者を募集する。
- 今年度の参加人数は、リピーター3名を含む13名（中学生1名、小学6年生6名、小学5年生6名）で、延べ108名の本のソムリエが誕生した。

【講習会の内容】

- 第1回 講習会（7/6）
「入会式・講習・エクスプローラータイム」（テーマに合った本の選び方、利き本メモ作り、本選び）
- 第2回 講習会（7/31）
「講習・エクスプローラー」（紹介する本の選び方、紹介する順序とつなぎ方の工夫）
- 第3回 講習会（8/7）
「講習・エクスプローラー」（発表原稿作成、発表練習、発表グッズ作成、審査会で聞き手をあきさせないための話し方や声で伝えるグループワーク）
- 第4回 講習会（8/20）
「リハーサル」「審査会」（図書館館長、教育支援課課長、図書館協議会代表等5名で審査）
- 後日、認定証、ソムリエバッジなどは各校の全校朝会で手渡す。
- 2学期（9月・10月）
各校でソムリエ認定者の紹介や発表の披露を行う。
- とよのまつり（11/10）
町立図書館を会場とし、友達や保護者、地域住民に自分の好きな分野の本を「利き本」として紹介する。

取組・活動の工夫や特徴

- 図書館での本選びには、町立図書館の司書がスタッフとして参加し、児童生徒にサポートした。
- 夏休み中に中学生はクラブや塾等で講習会への参加が難しい。そのため、今回は1回目の講習会を夏休み2週間前に設定した。また、中学生は2回目と3回目を免除し、家庭で課題に取り組めるように工夫した。
- 講習会に参加するリピーターも多く、合計で3回目の本のソムリエ認定者には特典（例えば、1日図書館長に任命する等）を用意した。

取組・活動の成果や今後の展望

- 参加した児童生徒は、このソムリエ講習会に参加して「発表する自信がついた」「いろんな学校の友達に会い、違う考えを知ることができた」「より良いプレゼンが出来るように考え、相手に伝わるように発表の仕方を工夫した」「前よりもっと本が好きになり文を書くことも少し得意になりました」「他のソムリエの人と仲良くなれて最高の4日間でした」などの感想があった。
- 講習会の参加者には、リピーターも多く、年々参加者のプレゼン技術も向上し、内容も濃く充実したものになっている。
- 秋11月の「とよのまつり」のイベントでは、学校以外の図書館に集まる子どもから高齢の方までたくさんの方々に聞いていただいた。

